

流行予想色と婦人服装色との関連性

渡辺 明日香, 城 一夫

(共立女子短期大学)

原稿受付平成 19 年 3 月 5 日; 原稿受理平成 19 年 8 月 11 日

Relationships between Forecast Colors and Women's Wear Colors

Asuka WATANABE and Kazuo Jo

Kyoritsu Women's Junior College, Chiyoda-ku, Tokyo 101-8437

Forecast colors provide information about colors and greatly influence color plans in fashion-related industries. Forecast colors are proposed and selected 18 to 24 months ahead of commercial needs by overseas and domestic public agencies and various intelligent agencies. However, until now scarce research has been done to determine how much forecast colors are actually reflected in the market. This paper attempts to predict which colors will be chosen to be the next forecast colors. To find out the answer to this question, we examined how much forecast colors were reflected in women's wear for the 12-year period between 1994 and 2006. First, we found a correlation coefficient between forecast colors and women's wear colors. The forecast colors which manufacturers used to make women's wear closely reflected the forecast colors that were proposed 18 months earlier. Second, we examined forecast colors and the time of their appearance in women's wear. Light pink and dark brown showed a positive correlation as the appearance and frequency of use of these two colors in women's wear corresponded well to the forecast colors. In contrast, however, some colors did not show a positive correlation. For example, the appearance and frequency of use of dark blue and black for women's wear exceeded those predicted by forecast colors, and other colors such as dark red had already been reflected in women's wear six months after the proposal of forecast colors. Third, we discussed the features of each color according to the average appearance rate and variant coefficient. As for women's wear colors, they were largely consistent with the distribution of forecast colors, with the exception of white and black. However, focusing on both variant coefficients, we found that the variant coefficient of women's wear colors exceeded that of forecast colors and the proposals of forecast colors were well reflected in women's wear colors.

(Received March 5, 2007; Accepted in revised form August 11, 2007)

Keywords: forecast color 流行予想色, fashion color 流行色, women's wear 婦人服, color 色彩.

1. 緒 言

流行予想色とは、繊維・織物、アパレル製品などを企画・製造する上で、消費者に好んで購入してもらえそうな色を、実売時期に先駆けて選択・提案される色彩情報のことである。アパレル製品の企画・生産・販売のスケジュールを見ると、概ね図 1 のフローに従い、最も早いもので実需期の約 2 年前、一般的には 1 年半前から流行予測色の提案がスタートしている¹⁾。その予想色機関としては、1963 年に発足したインターラー (国際流行色委員会) を始めとして、1953 年発

足の (社) 日本流行色協会 (現 (財) 日本ファッション協会 流行色情報センター・以下 JAFCA と表記) や、数多くの国際的に有力なファッション情報機関などがある。

こうした流行予想色機関の情報は、次にどのような色が提案されるかに高い関心が払われるが、実際にどのくらいの予想色が実需期の市場に反映されたかについて、検証を行った研究は極めて少ない。特に生活者のファッション意識が高まりをみせたと考えられる 1990 年代以降の報告はいまのところ皆無である。

従って本研究では、従来、経験則や印象でのみ語ら

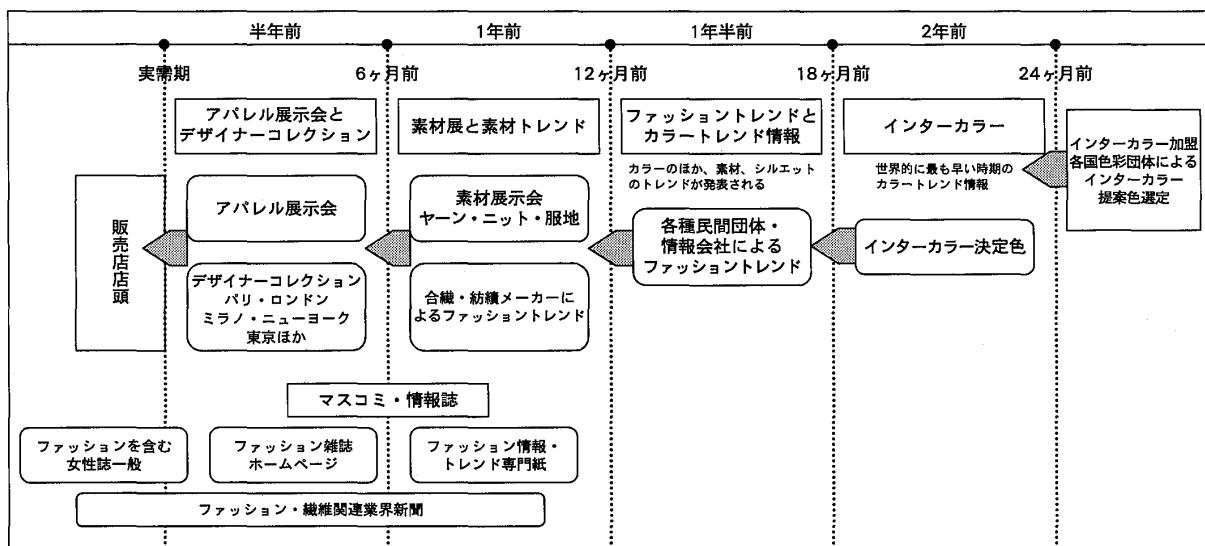


図1. 流行予想色発表から実需期までの時系列フロー

れがちであった両者の関連性について、1990年代以降の流行予想色と服装出現色の実態とを統計学的に検討することで、両者における相関性の有無と、予想色が実際にいかに反映されているかを明らかにすることを試みるものである。

2. 研究方法

(1) 既往研究

流行予想色と服装出現色に関する先行研究は皆無に近いが、唯一の事例として、(財)日本色彩研究所刊『カラートレンドを探る 女性服装色30年の変遷』による1954年～1985年の調査²⁾がある。ここでは、JAFCA発表の流行予想色に対して、銀座の街頭調査に基づく婦人服装出現色との関連性について、平均出現率および出現のバラツキ具合の指標となる変異係数により比較がなされている。検討に用いられたJAFCAの予想色データならびに服装出現色の色数や検討対象とした期間、シーズンについては明らかにされていないので、その根拠については不明な点が多いが、全般的にはJAFCAの予想色と実際の服装出現色との関係は低いと結論づけている^{*1}。

(2) 調査方法

本研究で検討した流行予想色データならびに、婦人服装色実態データの詳細は次の通りである。

1) 流行予想色の基本データ

流行予想色は、JAFCA発行の季刊誌『流行色』に掲載された1992年春夏～2006-07年秋冬までの30シー

ズンの集計データを用いた。なお本研究の調査期間は、1994年5月(1994年春夏)～2006年2月(2005-06年秋冬)までの12年間であるが、流行予想色と服装出現色の経年推移を比較する際に、シーズンごとに前後にずらして検討を行うために、流行予想色のデータは1992年春夏から2006-07年秋冬までを用いている。

このデータは2年先の実需期に向けて提案された国際的な流行色予想機関であるインターラー^{*2}および、

*1 日本色彩研究所の分析によれば、平均出現率の比較から、実態に多くJAFCAの予想色に少ない色はブラック、ホワイト、ミディアムグレイ、ダークブルー。服装出現色としては少なくJAFCAの予想色に多い色はイエロー、ブルー、レッド、ピンク。両者ともに比較的多く出現する色はブラウン、グリーン、ベージュ、スカイとしている。さらに変異係数での比較結果として、JAFCA予想色と実際の出現色の変動はある程度類似しているとしながら、JAFCAの予想色では無彩色の動きが激しいが、実際の出現色は変化に乏しい。ライラック、ラベンダー、オリーブは両者ともよく変動するとしている。

*2 国際的な流行予想色の発表機関である。14の加盟国の各国の流行色機関担当者が協議し、実需の2年前に流行予想色を発表している。このインターラーの発表色は、その半年後に各国の色彩情報機関が発表する予想色に大きな影響を与えるとともに、世界のファッションカラーをリードする予想色として高い評価を受けている。インターラー加盟14カ国(2006年6月現在)は次の通り。オーストリア・中国・コロンビア・チェコ・イギリス・フィンランド・フランス・ハンガリー・イタリア・日本・韓国・ポルトガル・スイス・トルコ。

流行予想色と婦人服装色との関連性

インターラーの提案を元に、その半年後に発表される 20 に及ぶ内外の色彩情報機関³（年に 2 回、春夏と秋冬シーズン）の、1 年半先の実需期に向けて提案された流行予想色を集録したものである。

この流行予想色は、ある色に対し、複数の機関から提案が集中するほど、予想色としての期待度が高いと解釈されている。これらの提案色は、JAFCA 編纂による 267 色体系のカラーオーダーシステムである JAFCA BASIC COLOR CODE を元に 120 色に整理したカラーマトリックス上に分布されている。

本研究では、カラーマトリックスに分布された色をさらに JAFCA の定める置換方法に即して、JAFCA COLOR CODE40（以下 JCC40）に整理した 40 色体系による予想色データを用いた。この JCC40 は、服飾、家電、自動車業界などで多用される基本色をヒュー＆トーンシステム準拠の体系にまとめたもので、収録色数は、有彩色 35 色 + ニュートラル系 5 色の計 40 色である（表 1）。このカラーコードは、収録色数は少ないが、ファッショングカラーを始めとして、産業界における出現率の高い色を効率よく収録しているため、マーケットにおける当該シーズンの注目カラー、ならびに経年的なファッショングカラーの全体像を把握するときに、しばしば活用されている。例えば JAFCA では、トレンドカラーの経年変化の全体的な傾向を把握するための資料として、あるいは、百貨店店頭のアイテムの良好色の経年変化を把握するための基本体系として使用している。本研究においても、これらの JCC40 データとの互換性を考慮に入れ、JCC40 を採用し、集計および分析を行った。

³ おもな色彩情報機関は以下の通り。1. Japan Fashion Color Association (JAFCA)／日本, 2. PREMIERE VISION／フランス, 3. CARLIN INTERNATIONAL／フランス, 4. PROMOSTIL／フランス, 5. PECLERS／フランス, 6. TREND UNION／フランス, 7. EXPOFIL／フランス, 8. PLUS／フランス, 9. CIM／フランス, 10. NIGEL FRENCH／フランス, 11. DESIGN INTELLIGENCE／イギリス, 12. COTTON INCORPORATED／アメリカ, 13. THE COLOR ASSOCIATION (CAUS)／アメリカ, 14. PATTUNSKY／アメリカ, 15. HERE&THERE／アメリカ, 16. HUE POINT／アメリカ, 17. PITTI IMAGINE FILATI／イタリア, 18. International Institute for Cotton (IIC)／ベルギー, 19. THE WOOLMARK COMPANY／オーストラリア, 20. INTERNATIONAL COLOR AUTHORITY (ICA)／オランダ・アメリカ・イギリス。

以上に基づき集計した流行予想色のデータは、各シーズン平均 651 色、トータルで 19,544 点となった。

2) 婦人服装色実態データ

本研究に用いた婦人服装色データは、筆者らが東京都内の主要な繁華街 3 地域の街頭で毎月定点観測を行い、写真撮影により収集したものである。調査期間は 1994 年 5 月～2006 年 2 月までの 12 年間、のべ 142 回にわたる。調査地域は、原宿（表参道交差点）、渋谷（センター街入り口）、銀座（中央通り）であり、週末ないし祝日に実施した。対象者は服装色にトレンドが反映されやすいと考えられる 10 代～30 代の女性とした。12 年間の被写体総数は 18,915 人、衣服のアイテム数は 48,925 点である。

得られた写真をもとに服装出現色を JCC40 の色票と照合し近似色を集計した。このときの集計方法は、被写体着用の服装について、判別できるすべての着衣を集計し、ジャケット、インナー、パンツ、ワンピースなど、アイテムごとに 1 点を 1 色と数え、スーツなどの上下同色の場合は、ジャケットで 1、スカートで 1 という具合に 2 点、2 色として集計した。

これらの集計結果は、1994 年 5 月～2006 年 2 月までの各月別、各地域別に集計したものを、流行予想色の発表時期に対応させて、1 年を春夏（3 月～8 月）と秋冬（9 月～翌年 2 月）の 2 シーズンに整理し、1994 年春夏～2005-06 年秋冬までの合計 24 シーズンの集計を行った。

3) データ分析方法

本研究では、次の 3 つの分析により、流行予想色と服装出現色の実態との関連を明らかにした。

1) 出現推移の相関性の分析

流行予想色と服装出現色の出現推移にどのような関連性があるのか、予想色と服装出現色の各色の出現数を変数とし、ピアソンの積率相関係数を求めて検討した。統計処理には解析ソフト SPSS (Version 15.0) を用いた。

まず、流行予想色発表と同時期の服装出現色を調査し、その半年後、1 年後の出現を検証し、予想色のターゲットとする 1 年半後の実需期との対応関係を検討した。さらに実需期の半年後および 1 年後も調べ、実需期以降の流行予想色と服装出現色との相関も求め、どの組み合わせが最も流行予想色と服装出現色との一致度が高いのか検討を行った。さらに、春夏および秋冬シーズンに分けて、同様の検討を行い、シーズンの違いによる出現推移の相関性について調べた。

表1. 集計に使用した色分類システム JCC40

色系統 トーン	有彩色										無彩色 NE ニュート ラル	
	PK ピンク	RE レッド	OR オレンジ	BR ブラウン	YE イエロー	YG イエロー グリーン	GN グリーン	BG ブルー グリーン	BL ブルー	PU パープル		
ビビッド さえた 色調番号 1	ビビッド ピンク (ローズ ピンク) 7.5RP8/10	ビビッド レッド (赤) 5R4/15	ビビッド オレンジ (オレンジ) 3.8YR6.5/15	ビビッド ブラウン (茶色) 5YR3.5/8	ビビッド イエロー (黄) 3.8Y8/14	ビビッド イエロー グリーン (黄緑) 5GY7/12	ビビッド グリーン (緑) 3.8G5/12	ビビッド ブルー グリーン (ピーコック グリーン) 5BG4.5/9	ビビッド ブルー (青) 5PB4/14	ビビッド パープル (パープル) 10PB3.5/14	カラード グレイ (アイボリー) 5Y9/1	ホワイト (白) N9.5
ライト 明るい 色調番号 2	ライト ピンク (ピンク) 2.5R8.5/4		ライト オレンジ (ライト オレンジ) 5YR8/7		ライト イエロー (クリーム) 5Y9/4		ライト グリーン (ライト グリーン) 6.3G8/5		ライト ブルー (スカイ ブルー) 2.5PB8/6	ライト パープル (ライラック) 7.5P6.5/11		グレイ (グレイ) N7.5
グレイッシュ 灰みの 色調番号 3	グレイッシュ ピンク (グレイッシュ ピンク) 2.5R7/5			グレイッシュ ブラウン (ページュ) 7.5YR7/2	グレイッシュ イエロー (こしょう 色) 5Y7/4	グレイッシュ イエロー グリーン (モス グリーン) 5GY6/5	グレイッシュ グリーン (スマーキー グリーン) 7.5G6.5/2		グレイッシュ ブルー (サックス) 1.3PB6.5/8	グレイッシュ パープル (ふじ色) 10PB5.5/7		ダーク グレイ (ダーク グレイ) N3.5
ダル にぶい 色調番号 4		ダルレッド (オールド ローズ) 3.8R4.5/9		ダル ブラウン (黄土色) 8.8YR6/8		ダル イエロー グリーン (カーキ) 8.8Y5/6	ダル グリーン (パイン グリーン) 6.3G4.5/5	ダルブルー グリーン (ターコイズ) 5B6/8	ダルブルー (ダブルブルー) 2.5PB4.5/7	ダル パープル (モーブ) 7.5P4.5/3		ブラック (黒) N1
ダーク 暗い 色調番号 5		ダーク レッド (ワイン) 6.3R1.5/8		ダーク ブラウン (こげ茶) 5YR3.5/4		ダーク イエロー グリーン (オリーブ) 6.3GY3.5/3	ダーク グリーン (ダーク グリーン) 6.3G3/6		ダーク ブルー (ネービー ブルー) 2.5PB1.5/5			

表中の上段に系統色名、中段（）内はJCC40で定めた慣用色名を、下段はマンセル値を表記。空欄の部分は色分類システムにない部分。

2) 経年推移における出現実態の分析

次に、1)より導き出される流行予想色と服装出現色の出現推移の相関を求めた結果から、両者に有意な正の相関のある色、逆に相関のみられない色、つまり、流行予想色が反映されやすい色と反映されにくい色について、特徴的なものについて検討を重ねた。流行予想色の推移に対する服装出現色の推移がいかなるものであるか、経年変動に注目して検討した。

3) 調査期間全体における色個別の特徴の分析

第三の分析として、流行予想色ならびに服装出現色における色個別の全体的な特徴を考察した。ここでは、調査期間全体でみた場合の各色の平均出現率および変動の大きさの指標となる変異係数を求め、色個別の出現の程度、ならびに出現率の変動を把握した。

3. 結果と考察

(1) 流行予想色と服装出現色における統計学的検討
発表の1年半後に市場に反映されることを意図した流行予想色が、実需期の服装出現色の出現推移と同調

した対応関係にあれば、相関係数は正の値となる。ここでは流行予想色が発表されてから、服装出現色に反映するまでの時間差をみるために、12年間にわたる予想色と、実際の服装出現色の12年間(24シーズン)のデータを半年ごと、つまりシーズンおきにずらしながら、各々の相関係数を求めた。検討に用いたデータは、調査期間すべての流行予想色と、3地域トータルの出現色、および各地域別の出現色であり、有意水準5%以下で正の相関のある色数を採択した。

1) 流行予想色と同時期の服装出現色との検討

流行予想色を発表した時期と同時期、すなわち実需期の1年半前の服装出現色との関連はどうであろうか。3地域トータルでみた場合、正の相関のある数は40色のうち、意外にも10色もあり、実需期の11色に迫る数となっており、想定外の結果となった(表2a)。地域別にみても、原宿ではライトピンク、ダルレッドなど6色に有意な正の相関があり、渋谷でもダークレッド、ダルブラウンなど6色、銀座が最も多くビビッドブラウン、グレイッシュイエローなどの10色であつ

流行予想色と婦人服装色との関連性

表2. 流行予想色と服装色における出現数の相関関係

a. 流行予想色と同時期の服装出現色との検討

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.294	0.334	0.273	0.142
ライトピンク	0.597**	0.694**	0.456*	0.453*
グレイッシュピンク	-0.352	-0.207	-0.582**	-0.101
ビビッドレッド	-0.036	0.106	-0.047	-0.180
ダルレッド	0.505*	0.545**	0.426*	0.037
ダークレッド	0.520**	0.380	0.538**	0.421*
ビビッドオレンジ	0.178	0.209	0.093	0.238
ライトオレンジ	-0.089	-0.209	0.092	-0.190
ビビッドブラウン	0.464*	0.231	0.231	0.531**
グレイッシュブラウン	-0.050	-0.087	0.103	-0.144
ダルブラウン	0.469*	0.496*	0.560**	0.117
ダークブラウン	0.540**	0.638**	0.449*	0.455*
ビビッドエイロー	0.059	0.106	-0.229	0.406*
ライトエイロー	0.303	0.335	0.291	0.202
グレイッシュエイロー	0.428*	0.297	0.253	0.536**
ビビッドエイローグリーン	0.028	-0.112	-0.008	0.243
グレイッシュエイローグリーン	0.016	-0.077	0.038	0.106
ダルエイローグリーン	0.473*	0.483*	0.376	0.363
ダークエイローグリーン	0.276	0.256	0.303	0.038
ビビッドグリーン	0.000	-0.132	-0.128	0.361
ライトグリーン	0.444*	0.297	0.339	0.447*
グレイッシュグリーン	0.283	0.022	-0.081	0.487*
ダルグリーン	-0.276	-0.109	-0.140	-0.481*
ダークグリーン	0.157	-0.009	0.621**	-0.122
ビビッドブルーグリーン	-0.064	-0.047	-0.115	0.055
ダルブルーグリーン	-0.046	-0.187	-0.025	0.160
ビビッドブルー	0.225	0.158	-0.078	0.513*
ライトブルー	0.100	-0.022	0.083	0.220
グレイッシュブルー	0.009	-0.156	0.104	0.049
ダルブルー	0.205	-0.062	-0.094	-0.473*
ダークブルー	0.066	0.143	0.057	-0.121
ビビッドパープル	-0.182	-0.183	-0.056	-0.244
ライトパープル	0.030	0.118	-0.032	0.032
グレイッシュパープル	-0.157	0.183	-0.029	-0.411*
ダルパープル	-0.161	-0.071	-0.130	-0.206
カラードグレイ (アイボリー)	-0.143	-0.109	-0.302	0.008
ホワイト	0.449*	0.410*	0.342	0.516**
グレイ	-0.160	-0.114	-0.203	-0.068
ダークグレイ	0.295	0.180	0.233	0.387
ブラック	0.104	0.050	0.030	0.232

5%有意以上で正の相関のある数

10

6

6

10

5%有意以上で負の相関のある数

0

0

1

3

c. 流行予想色と1年後の服装出現色との検討

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.016	-0.003	0.072	-0.119
ライトピンク	-0.495*	-0.553**	-0.392	-0.373
グレイッシュピンク	0.091	0.033	0.085	0.101
ビビッドレッド	0.089	0.343	-0.026	-0.056
ダルレッド	-0.087	-0.156	-0.004	0.053
ダークレッド	-0.046	0.196	-0.066	-0.333
ビビッドオレンジ	-0.254	-0.231	-0.213	-0.275
ライトオレンジ	-0.006	-0.245	0.150	-0.045
ビビッドブラウン	-0.493*	0.180	-0.428*	-0.409*
グレイッシュブラウン	-0.436*	-0.379	-0.366	-0.385
ダルブラウン	0.220	0.316	0.123	0.199
ダークブラウン	-0.363	-0.347	-0.419*	-0.252
ビビッドイエロー	-0.294	-0.038	-0.266	-0.110
ライトイエロー	-0.057	-0.118	-0.166	0.087
グレイッシュイエロー	0.285	0.429*	-0.014	0.398
ビビッドイエローグリーン	0.207	0.320	0.258	-0.311
グレイッシュイエローグリーン	0.244	0.161	0.190	0.322
ダルイエローグリーン	0.099	0.284	-0.120	0.098
ダークイエローグリーン	0.173	0.235	0.115	-0.066
ビビッドグリーン	-0.258	-0.192	-0.364	-0.121
ライトグリーン	-0.410*	-0.426*	-0.294	-0.327
グレイッシュグリーン	0.054	0.280	0.086	-0.158
ダルグリーン	-0.196	-0.169	-0.184	-0.021
ダークグリーン	-0.307	-0.367	0.011	-0.204
ビビッドブルーグリーン	-0.044	-0.220	-0.030	0.273
ダルブルーグリーン	-0.109	0.018	-0.132	-0.180
ビビッドブルー	-0.295	-0.241	-0.310	-0.120
ライトブルー	-0.254	-0.164	-0.230	-0.290
グレイッシュブルー	-0.409*	-0.213	-0.445*	-0.286
ダルブルー	-0.010	0.163	0.088	-0.445*
ダークブルー	0.488*	0.309	0.547**	0.392
ビビッドパープル	-0.248	-0.290	-0.262	0.066
ライトパープル	-0.012	-0.207	0.082	0.033
グレイッシュパープル	0.284	0.131	0.238	0.306
ダルパープル	-0.071	-0.129	-0.038	-0.037
カラードグレイ (アイボリー)	-0.141	-0.015	-0.118	-0.219
ホワイト	-0.582**	-0.549**	-0.482*	-0.619**
グレイ	-0.217	-0.052	-0.264	-0.217
ダークグレイ	-0.345	-0.362	-0.416*	-0.213
ブラック	-0.268	-0.295	-0.226	-0.192

5%有意以上で正の相関のある数

1

1

1

0

5%有意以上で負の相関のある数

6

3

5

3

d. 流行予想色と1年半後の実需期の服装出現色との検討

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.403	0.401	0.319	0.473*
ライトピンク	0.521**	0.470*	0.489*	0.366
グレイッシュピンク	0.628**	0.387	0.803**	0.360
ビビッドレッド	-0.061	-0.155	0.004	-0.037
ダルレッド	0.009	0.040	0.002	-0.087
ダークレッド	0.351	0.208	0.246	0.567**
ビビッドオレンジ	-0.286	-0.247	-0.286	-0.185
ライトオレンジ	0.556**	0.422*	0.506*	0.479*
ビビッドブラウン	0.201	-0.149	0.058	0.436*
グレイッシュブラウン	-0.056	0.193	-0.166	-0.128
ダルブラウン	0.431*	0.376	0.387	0.402
ダークブラウン	0.507*	0.468*	0.490*	0.462*
ビビッドイエロー	0.262	0.046	0.074	0.420*
ライトイエロー	0.509*	0.482*	0.465*	0.421*
グレイッシュイエロー	0.433*	0.485*	0.209	0.462*
ビビッドイエローグリーン	0.256	-0.141	0.187	0.558**
グレイッシュイエローグリーン	0.141	0.120	0.196	0.051
ダルイエローグリーン	0.483*	0.416*	0.345	0.519**
ダークイエローグリーン	0.365	0.390	0.227	0.134
ビビッドグリーン	-0.264	-0.276	-0.318	-0.035
ライトグリーン	0.495*	0.400	0.383	0.428*
グレイッシュグリーン	0.009	-0.111	-0.094	0.154
ダルグリーン	-0.258	-0.154	-0.100	-0.355
ダークグリーン	0.139	0.128	0.395	-0.297
ビビッドブルーグリーン	0.059	0.041	0.143	-0.129
ダルブルーグリーン	0.286	0.149	0.283	0.315
ビビッドブルー	-0.010	-0.074	0.023	0.068
ライトブルー	0.500*	0.363	0.553**	0.367
グレイッシュブルー	0.312	0.059	0.416*	0.225
ダルブルー	-0.060	0.121	0.001	-0.399
ダークブルー	0.205	0.367	0.138	-0.154
ビビッドパープル	-0.241	-0.222	-0.161	-0.201
ライトパープル	0.094	0.156	0.018	0.116
グレイッシュパープル	0.093	-0.155	0.226	0.076
ダルパープル	-0.262	-0.174	-0.338	-0.187
カラードグレイ (アイボリー)	-0.112	-0.112	-0.229	0.015
ホワイト	0.567**	0.532**	0.458*	0.615**
グレイ	-0.204	0.186	-0.355	-0.295
ダークグレイ	0.174	0.292	0.057	0.160
ブラック	0.297	0.281	0.160	0.396

5%有意以上で正の相関のある数

11

7

8

12

5%有意以上で負の相関のある数

0

0

0

0

表2. (つづき)

e. 流行予想色と実需期半年後の服装出現色との検討

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	-0.116	-0.088	-0.098	-0.172
ライトピンク	-0.476*	-0.443*	-0.410*	-0.374
グレイッシュピンク	0.346	0.174	0.271	0.380
ビビッドレッド	0.367	0.551**	0.245	0.153
ダルレッド	-0.206	-0.278	-0.092	0.001
ダークレッド	-0.137	0.118	-0.283	-0.165
ビビッドオレンジ	-0.390	-0.273	-0.446*	-0.257
ライトオレンジ	0.246	0.168	0.112	0.347
ビビッドブラウン	-0.547**	-0.109	-0.618**	-0.359
グレイッシュブラウン	-0.021	-0.073	-0.176	0.161
ダルブラウン	-0.025	-0.098	-0.015	0.045
ダークブラウン	-0.063	-0.287	-0.025	0.087
ビビッドイエロー	-0.258	-0.029	-0.224	-0.115
ライトイエロー	-0.365	-0.395	-0.331	-0.265
グレイッシュイエロー	0.350	0.290	0.279	0.322
ビビッドイエローグリーン	0.048	0.281	0.088	0.361
グレイッシュイエローグリーン	0.266	0.154	0.152	0.444*
ダルイエローグリーン	0.355	0.402	0.319	0.175
ダークイエローグリーン	-0.007	0.051	-0.260	0.156
ビビッドグリーン	-0.382	-0.401	-0.166	-0.337
ライトグリーン	-0.527**	-0.422*	-0.389	-0.497*
グレイッシュグリーン	0.186	0.101	0.429*	-0.088
ダルグリーン	-0.275	-0.078	-0.384	-0.275
ダークグリーン	-0.345	-0.337	0.028	-0.459*
ビビッドブルーグリーン	-0.266	-0.357	-0.160	-0.181
ダルブルーグリーン	-0.164	-0.186	-0.189	0.047
ビビッドブルー	-0.077	-0.105	-0.109	0.075
ライトブルー	-0.290	-0.091	-0.222	-0.498*
グレイッシュブルー	-0.263	-0.010	-0.293	-0.310
ダルブルー	0.276	0.353	0.316	-0.129
ダークブルー	0.608**	0.476*	0.595**	0.457*
ビビッドバーブル	-0.257	-0.160	-0.297	-0.115
ライトバーブル	-0.081	0.051	0.003	-0.351
グレイッシュバーブル	0.029	-0.092	-0.047	0.158
ダルバーブル	0.033	-0.090	0.102	0.053
カラードグレイ (アイボリー)	-0.347	-0.446*	-0.291	-0.288
ホワイト	-0.388	-0.447*	-0.293	-0.373
グレイ	0.121	0.363	0.104	-0.165
ダークグレイ	-0.458*	-0.434*	-0.514*	-0.349
ブラック	-0.017	-0.127	-0.045	0.159

5%有意以上で正の相関のある数 1

5%有意以上で負の相関のある数 4

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.281	0.256	0.232	0.353
ライトピンク	0.494*	0.452*	0.441*	0.373
グレイッシュピンク	0.227	0.185	0.020	0.312
ビビッドレッド	0.123	0.287	0.093	-0.107
ダルレッド	-0.147	-0.146	-0.077	-0.147
ダークレッド	0.090	-0.100	0.133	0.237
ビビッドオレンジ	-0.314	-0.138	-0.414*	-0.266
ライトオレンジ	-0.043	-0.002	-0.185	0.108
ビビッドブラウン	0.260	0.021	0.238	0.250
グレイッシュブラウン	0.231	0.447*	-0.002	0.210
ダルブラウン	0.176	0.171	0.179	0.113
ダークブラウン	0.564**	0.457*	0.613**	0.494*
ビビッドイエロー	0.357	0.068	0.171	0.364
ライトイエロー	0.333	0.401	0.321	0.195
グレイッシュイエロー	0.334	0.427*	0.245	0.221
ビビッドイエローグリーン	0.126	-0.221	0.084	0.446*
グレイッシュイエローグリーン	-0.034	0.024	0.086	-0.235
ダルイエローグリーン	0.357	0.296	0.271	0.376
ダークイエローグリーン	0.125	-0.060	0.473*	0.044
ビビッドグリーン	-0.330	-0.294	-0.317	-0.213
ライトグリーン	0.323	0.308	0.248	0.247
グレイッシュグリーン	0.365	0.043	-0.163	0.662**
ダルグリーン	0.067	0.254	0.000	-0.402
ダークグリーン	0.146	0.041	0.537**	-0.203
ビビッドブルーグリーン	-0.110	-0.005	-0.039	-0.396
ダルブルーグリーン	-0.004	-0.258	0.025	0.335
ビビッドブルー	0.041	-0.108	0.184	0.088
ライトブルー	0.226	0.036	0.345	0.153
グレイッシュブルー	0.225	-0.115	0.333	0.284
ダルブルー	-0.225	-0.071	-0.257	-0.215
ダークブルー	0.214	0.335	0.110	-0.002
ビビッドバーブル	-0.103	0.076	-0.299	0.048
ライトバーブル	0.092	0.184	0.063	-0.013
グレイッシュバーブル	0.121	-0.084	0.300	0.026
ダルバーブル	-0.187	0.008	-0.268	-0.205
カラードグレイ (アイボリー)	-0.410*	-0.381	-0.436*	-0.342
ホワイト	0.459*	0.450*	0.342	0.511*
グレイ	-0.009	0.331	-0.064	-0.280
ダークグレイ	0.106	0.171	0.072	0.071
ブラック	0.195	0.108	0.121	0.329

5%有意以上で正の相関のある数 3

5%有意以上で負の相関のある数 1

た。いずれの地点においても、実需期における相関のある色数より少ないものの、半年後の相関より多い結果であった。

この予想外の結果を招來した理由として、予想機関が予想色を選択する際に、その時点での服装出現色から類推するために、実際の服装出現色の影響が逆に予想色に反映されるという状況が生じていると思われる。あるいは予想色と同時に、マーケットがその色を採用していることも考えられる。

2) 流行予想色と発表半年後の服装出現色との検討

予想色発表の半年後は、実需期の1年前のタイミングであり、布地の生産段階の時期である。3地域トータルでは、有意な正の相関のある色は7色となり、実需期の11より少なく、さらに半年先の1より多い(表2b)。地域別にみると、原宿では、正の相関のある色はライトピンク、ダークグレイなど8色で実需期での相関より2色多い結果であった。渋谷はダークレッドなど4色であり、実需期の結果の8に対し半数である。銀座はダルブラウン、ホワイトなど8色となり、実需期の12色より少ない。

以上のように予想色は、発表の半年後の時点でも、

すでにある程度服装出現色に反映する傾向がみられるが、当然、実需期での結果と比較して有意な正の相関のある色は少ない結果となっている。ただ流行予想色との正の相関のあった色をみると、3地域ほぼ共通しており、ダークレッド、ダルブラウン、ダークグレイがあげられる。これらの色は予想色として発表されると、意図した時期より先に取り入れられやすい色と考えられる。

3) 流行予想色と1年後の服装出現色との検討

次に流行予想色発表の1年後、つまり実需期の半年前のタイミングであり、アパレルが生産を開始する時期での相関性をみてみる。3地域トータルでは有意な正の相関のある色はわずかにダークブルー1色となり、その代わりに有意な負の相関のある色が6色に増加した(表2c)。地域別では原宿での正の相関のある色はわずかにグレイッシュイエロー1色のみであり、反対に負の相関のある色は3、渋谷でも正の相関のある色はダークブルー1色、負の相関のある色は5、銀座では正の相関のある色は0、負の相関のある色は3となった。いずれの地点ともに、負の相関のある色が増加し、有意な負の相関のある色も増えている。実需期に近づ

流行予想色と婦人服装色との関連性

く時期に、なぜ相関性が減少するのであろうか。

このことは、当該予想色の前シーズンの企画商品の実需期であるため、当然、前シーズンの予想色が数多く出現していること、また春夏と秋冬というシーズンの違いによる服装出現色の嗜好差が影響を与えたものと考えられる。

4) 流行予想色と実需期の服装出現色との検討

発表1年半後とは、実際の商品が流通段階で市販される実需期である。つまり、流行予想色が服装出現色に反映することが最も期待される時期である。

流行予想色との相関係数に有意な正の相関のある色をみると、3地域トータルではライトピンク、ダークブラウン、ライトブルー、ホワイトなど11色あり、全40色中の約1/4を占めている(表2d)。換言すれば、この結果により、流行予想色は予期すべき実需期に比較的高い確率で出現することが明らかになった。地域別にみると、原宿はライトオレンジ、ホワイトなど7色、渋谷はグレイッシュピンク、ホワイトなど8色とほぼ等しい数だが、銀座だけはダークレッド、ビビッドブラウン、ホワイトなど12色もあり、3地域で最も有意な正の相関のある色が多い結果となった。またいざれの地域とともに、有意な負の相関のある色はなく、おおむね流行予想色との連動性があることが分かった。

流行予想色と服装出現色の出現に相関のある色は地域によって異なり、特に銀座が最も関連が高く、渋谷と原宿とはほぼ同様であった。流行予想色に対して、銀座が最も高い相関性を示したということは興味深い結果である。インターカラーを始めとして、各色彩情報機関のターゲットが渋谷、原宿に代表されるヤングではなく、やや年齢層の高いマーケットに合致しているとも考えられる。

5) 流行予想色と実需期半年後の服装出現色との検討

3地域トータルでみると、有意な正の相関のある色はダークブルーのみの1に減少し、負の相関は逆に4に増加している(表2e)。地域別では、原宿は正の相関のある色が2に対し、負の相関は5にのぼり、渋谷でも正の相関のある色が2、負の相関のある色は4であった。銀座では正の相関のある色は2、負の相関のある色は3であり、やはり有意な正の相関のある色は減少し、逆に負の相関のある色が増えている。これは予想色の実需期が終焉期を迎えたこと、また春夏と秋冬シーズンの差異が強く影響していると考えられる。

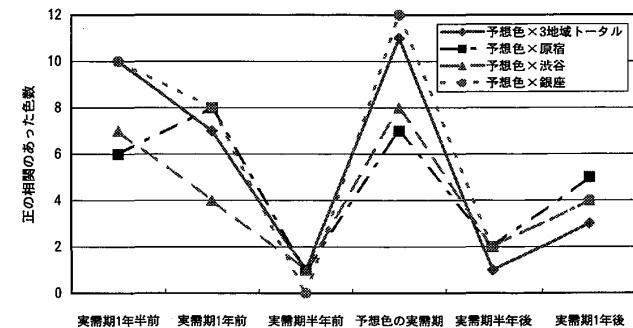


図2. 流行予想色と服装色における強い正の相関のみられる色数の推移

6) 流行予想色と実需期1年後の服装出現色との検討

3地域トータルの結果をみると、正の相関のある色はダークブラウンなど3色となり、地域別では、原宿の5色、渋谷では4色に正の相関がみられ、2色に負の相関があった。銀座でも4色に正の相関があり、いずれの地域とともに、実需期における有意な正の相関がみられた色数から減少しており、流行予想色は実需期から1年経過すると、その影響も相当に低下することが分かった(表2f)。

以上の結果をとりまとめたものを図2に示す。

(2) シーズン別における流行予想色と服装出現色における統計学的検討

以上の検討は流行予想色と服装出現色の全体的な傾向を把握するために行なったが、さらに服装出現色の出現推移を春夏・秋冬に2つに区分して同様の検討を行なった。ここでは、シーズン別の相関性を求め、得られた相関係数ならびに、シーズン別の流行予想色と服装出現色における高い正の相関のみられた色数をとりまとめたものを示す(表3a-f、図3a, b)。

これらの結果から、春夏シーズンでは、予想色の発表と同時に、服装出現色にその影響が反映され、相関のある色数が多くなるという傾向がみられ、特に原宿は予想色への反応が最も高いことが伺える。これに対して銀座では、予想色提案1年半後の実需期において相関のある色が増加しており、予想色が最も期待すべき時期に的確に服装出現色に反映されている(図3a)。

春夏シーズンにおける予想色と服装出現色とに高い正の相関のあった色では、ダルレッド、ダークレッドなどの暖色系、ならびにグレイッシュイエロー、ビビッドブルーなどがあった。

一方、秋冬シーズンでは、予想色提案直後、つまり実需期の1年半前のタイミングにおいて、既に服装出

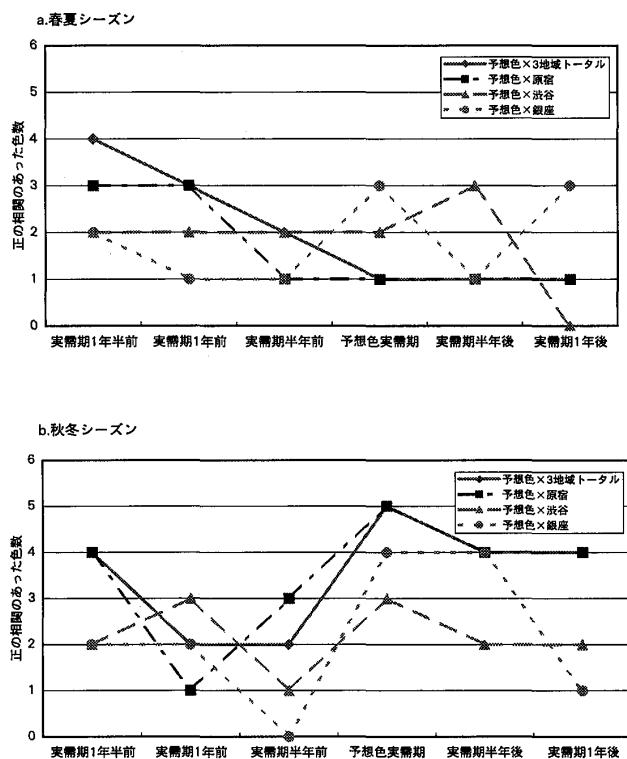


図3. 流行予想色と服装色におけるシーズン別の強い正の相関のみられる色数の推移

現色との相関のある色が3地域トータルでみると4つあり、比較的相関のある色が多いものの、実需期の1年前、半年前では低減し、最も数が多くなるのは、1年半後に期待される実需期においてであった(図3b)。

秋冬シーズンにおける予想色と服装出現色とに高い正の相関のあった色では、ダルレッド、ダークレッドなどの暖色系、ならびにグレイッシュイエロー、ビビッドブルーなど、春夏シーズンでの予想色と服装出現色とに高い相関のある色と同じものがあったほか、秋冬シーズンの色であるダルブラウン、ダークブルーなどのダルやダークトーンの色があった。

これらの結果から、流行色は春夏シーズンにおいて、予想色が発表されるとすぐに服装出現色に反映されるという先取り傾向がみられ、一方の秋冬シーズンにおいては、実需期に最も反映されることが明らかとなり、シーズンによる流行色採用の時期的なずれが把握できた。

(3) 流行予想色と服装出現色の経年推移による出現実態

次に流行予想色と服装出現色との関係で、有意な正の相関のある色、あるいは相関のみられない色とは、いったいどのような推移を示しているのか、JCC40

における個別の色の経年推移に注目して検討を重ねた。

検討したデータは1994年春夏から2005-06年秋冬までの全調査期間とし、流行予想色の経年推移ならびに予想色提案1年半後の実需期における3地域トータルの服装出現色の経年推移の状況を把握した。ここでは、JCC40の色の中から、流行予想色と服装出現色とに有意な正の相関のある5色、相関はみられないものの、出現推移に特徴のある5色を探り上げて検討を加えた。図4のグラフ中の実線は流行予想色の経年推移、点線は予想色提案1年半後の実需期の服装出現色の経年推移を示した。なお、ここでは、春夏・秋冬のシーズン差の大きな色が多いことから、別に分けて図示した。

1) 流行予想色と服装出現色とに有意な正の相関のある色

流行予想色の提案1年半後の服装出現色に有意な正の相関のある色として、ライトピンク(流行予想色と服装出現色の相関係数0.521、以下同様)があげられる。流行予想色に対する服装出現色の出現傾向はほぼ等しいが、割合をみると予想色より服装出現色が上回っている。これは、ライトピンクが予想色として提案されると、現実の服装出現色の方がより過敏に反応することを示すものであり、2000年春夏以降のフェミニン・スタイルの流行におけるライトピンクの支持などは、その代表例といえるであろう(図4a)。

ライトオレンジ(0.556)では、流行予想色と服装出現色の出現推移は類似の傾向であるが、出現頻度に差がみられ、流行予想色に対し、服装出現色は約2ポイント低く推移している。このライトオレンジは、予想色で提案される割合ほどは服装出現色に出現しないものの、提案1年半後に着実に反映される色であり、1996年の夏頃に広まったバック・トゥーカラーのトレンドなどでは、オレンジの高い支持がみられた(図4b)。

第三にダークブラウン(0.507)では、流行予想色に対する服装出現色の出現傾向は類似しているが、出現割合に若干の差があり、流行予想色より2ポイントほど服装出現色の方が低く推移している。ダークブラウンの出現には季節差がみられ、流行予想色、服装出現色ともに秋冬に高く、春夏には低減している(図4c)。

第四にライトイエロー(0.509)においても、流行予想色に対する服装出現色の出現傾向は類似であり、流行予想色の提案1年半後にコンスタントに服装出現

流行予想色と婦人服装色との関連性

表3. 流行予想色と服装色におけるシーズン別の出現数の相関関係

a. 流行予想色と同時期の服装色との検討

a-1. 春夏シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.066	-0.083	0.168	0.002
ライトピンク	0.517	0.296	0.230	0.594
グレイッシュピンク	-0.232	-0.386	-0.190	-0.006
ビビッドレッド	0.582	0.605*	0.536	0.288
ダルレッド	0.604*	0.722*	0.526	-0.153
ダークレッド	0.655*	0.697*	0.608*	0.287
ビビッドオレンジ	0.298	0.343	0.198	0.368
ライトオレンジ	-0.106	-0.244	-0.106	-0.026
ビビッドブラウン	0.149	0.287	-0.105	0.252
グレイッシュブラウン	0.049	-0.068	0.282	-0.061
ダルブラウン	0.330	0.298	0.478	-0.161
ダークブラウン	0.128	0.180	-0.019	0.198
ビビッドイエロー	0.014	0.038	-0.167	0.339
ライトイエロー	-0.164	-0.022	-0.246	-0.161
グレイッシュイエロー	0.732*	0.451	0.639*	0.657*
ビビッドイエローグリーン	-0.069	0.337	-0.088	-0.332
グレイッシュイエローグリーン	-0.179	-0.248	0.093	-0.267
ダルイエローグリーン	0.283	0.302	0.355	0.057
ダークイエローグリーン	0.579	0.511	0.555	0.257
ビビッドグリーン	-0.228	-0.360	-0.097	0.111
ライトグリーン	0.124	-0.042	-0.014	0.408
グレイッシュグリーン	-0.214	-0.239	0.225	-0.600
ダルグリーン	-0.377	-0.144	-0.278	-0.470
ダークグリーン	-0.055	-0.285	0.558	0.015
ビビッドブルーグリーン	-0.348	-0.371	-0.394	-0.123
ダルブルーグリーン	-0.416	-0.245	-0.369	-0.247
ビビッドブルー	0.804**	0.819**	0.222	0.858**
ライトブルー	-0.520	-0.458	-0.423	-0.353
グレイッシュブルー	-0.058	-0.079	-0.012	0.054
ダルブルー	-0.503	-0.052	-0.417	-0.799**
ダークブルー	0.402	0.291	0.312	0.550
ビビッドパープル	-0.180	-0.090	-0.169	-0.280
ライトパープル	-0.373	-0.296	-0.356	-0.113
グレイッシュパープル	-0.129	0.519	-0.371	-0.386
ダルパープル	0.251	0.265	0.227	0.133
カラードグレイ (アイボリー)	-0.419	-0.379	-0.279	-0.549
ホワイト	-0.217	-0.337	-0.074	-0.206
グレイ	-0.245	0.028	-0.302	-0.351
ダークグレイ	0.021	-0.275	-0.044	0.222
ブラック	-0.366	-0.370	-0.338	-0.043

5%有意以上で正の相関のある数

4

3

2

2

5%有意以上で負の相関のある数

0

0

0

1

a-2. 秋冬シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.066	-0.083	0.168	0.002
ライトピンク	0.517	0.296	0.230	0.594
グレイッシュピンク	-0.232	-0.386	-0.190	-0.006
ビビッドレッド	0.582	0.605*	0.536	0.288
ダルレッド	0.604*	0.722*	0.526	-0.153
ダークレッド	0.655*	0.697*	0.608*	0.287
ビビッドオレンジ	0.298	0.343	0.198	0.368
ライトオレンジ	-0.106	-0.244	-0.106	-0.026
ビビッドブラウン	0.149	0.287	-0.105	0.252
グレイッシュブラウン	0.049	-0.068	0.282	-0.061
ダルブラウン	0.330	0.298	0.478	-0.161
ダークブラウン	0.128	0.180	-0.019	0.198
ビビッドイエロー	0.014	0.038	-0.167	0.339
ライトイエロー	-0.164	-0.022	-0.246	-0.161
グレイッシュイエロー	0.732*	0.451	0.639*	0.657*
ビビッドイエローグリーン	-0.069	0.337	-0.088	-0.332
グレイッシュイエローグリーン	-0.179	-0.248	0.093	-0.267
ダルイエローグリーン	0.283	0.302	0.355	0.057
ダークイエローグリーン	0.579	0.511	0.555	0.257
ビビッドグリーン	-0.228	-0.360	-0.097	0.111
ライトグリーン	0.124	-0.042	-0.014	0.408
グレイッシュグリーン	-0.214	-0.239	0.225	-0.600
ダルグリーン	-0.377	-0.144	-0.278	-0.470
ダークグリーン	-0.055	-0.285	0.558	0.015
ビビッドブルーグリーン	-0.348	-0.371	-0.394	-0.123
ダルブルーグリーン	-0.416	-0.245	-0.369	-0.247
ビビッドブルー	0.804**	0.819**	0.222	0.858**
ライトブルー	-0.520	-0.458	-0.423	-0.353
グレイッシュブルー	-0.058	-0.079	-0.012	0.054
ダルブルー	-0.503	-0.052	-0.417	-0.799**
ダークブルー	0.402	0.291	0.312	0.550
ビビッドパープル	-0.180	-0.090	-0.169	-0.280
ライトパープル	-0.373	-0.296	-0.356	-0.113
グレイッシュパープル	-0.129	0.519	-0.371	-0.386
ダルパープル	0.251	0.265	0.227	0.133
カラードグレイ (アイボリー)	-0.419	-0.379	-0.279	-0.549
ホワイト	-0.217	-0.337	-0.074	-0.206
グレイ	-0.245	0.028	-0.302	-0.351
ダークグレイ	0.021	-0.275	-0.044	0.222
ブラック	-0.366	-0.370	-0.338	-0.043

5%有意以上で正の相関のある数

4

4

2

2

5%有意以上で負の相関のある数

0

0

0

1

b. 流行予想色と発表後1年後の服装色との検討

b-1. 春夏シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.563	0.518	0.538	0.481
ライトピンク	0.218	0.374	-0.071	0.493
グレイッシュピンク	-0.349	-0.304	-0.272	-0.278
ビビッドレッド	-0.284	0.085	-0.363	-0.270
ダルレッド	0.211	0.196	0.119	0.205
ダークレッド	0.769**	0.756**	0.827**	0.414
ビビッドオレンジ	0.054	0.048	-0.014	0.189
ライトオレンジ	-0.548	-0.166	-0.457	-0.383
ビビッドブラウン	0.026	-0.387	-0.151	0.314
グレイッシュブラウン	-0.344	-0.132	-0.381	-0.293
ダルブラウン	0.272	0.283	-0.338	0.576
ダークブラウン	-0.031	-0.050	-0.014	-0.028
ビビッドイエロー	-0.166	-0.090	-0.574	-0.589*
ライトイエロー	0.224	0.267	0.141	0.172
グレイッシュイエロー	0.478	0.407	0.397	0.494
ビビッドイエローグリーン	0.756**	0.680*	0.713**	0.276
グレイッシュイエローグリーン	-0.026	0.215	0.068	-0.286
ダルイエローグリーン	0.579*	0.493	0.544	0.494
ダークイエローグリーン	-0.039	0.087	0.486	-0.556
ビビッドグリーン	-0.331	-0.365	-0.146	-0.272
ライトグリーン	0.174	-0.477	0.436	0.009
グレイッシュグリーン	-0.140	-0.180	-0.135	-0.053
ダルグリーン	-0.289	-0.315	-0.103	-0.137
ダークグリーン	-0.189	-0.024	0.030	-0.433
ビビッドブルーグリーン	0.483	0.151	0.539	0.647*
ダルブルーグリーン	0.285	0.210	0.329	0.119
ビビッドブルー	-0.166	0.027	-0.279	-0.290
ライトブルー	-0.171	-0.220	-0.100	-0.176
グレイッシュブルー	-0.366	-0.094	-0.361	-0.357
ダルブルー	0.044	0.332	-0.009	-0.322
ダークブルー	0.555	0.631*	0.407	0.412
ビビッドパープル	-0.092	-0.197	-0.209	0.192
ライトパープル	0.446	0.241	0.457	0.460
グレイッシュパープル	0.283	0.187	0.150	0.358
ダルパープル	-0.338	-0.485	-0.168	-0.322
カラードグレイ (アイボリー)	-0.368	-0.365	-0.260	-0.426
ホワイト	-0.426	-0.621*	-0.224	-0.412
グレイ	-0.035	0.299	-0.319	0.064
ダークグレイ	0.352	0.349	0.264	0.376
ブラック	-0.188	-0.244	-0.164	-0.125

5%有意以上で正の相関のある数

3

3

2

1

5%有意以上で負の相関のある数

0

1

0

1

b-2. 秋冬シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	-0.242	-0.157	-0.273	-0.170
ライトピンク	-0.082	0.445	-0.184	-0.206
グレイッシュピンク	-0.126	0.076	-0.193	-0.161
ビビッドレッド	0.259	0.396	0.086	0.250
ダルレッド	0.281	0.423	0.188	-0.263
ダークレッド	0.537	0.462	0.519	0.347
ビビッドオレンジ	-0.285	-0.281	-0.237	-0.331
ライトオレンジ	-0.268	-0.385	-0.200	-0.252
ビビッドブラウン	-0.021	-0.180	-0.028	0.144
グレイッシュブラウン	0.331	-0.210	0.585*	0.352
ダルブラウン	0.778**	0.715**	0.766**	0.520
ダークブラウン	-0.040	0.113	-0.232	0.024
ビビッドイエロー	-0.448	-0.439	0.004	0.437
ライトイエロー	0.190	0.125	0.151	0.238
グレイッシュイエロー	0.310	0.478	0.027	0.505
ビビッドイエローグリーン	0.128	0.494	0.063	-0.191
グレイッシュイエローグリーン	0.226	-0.008	0.382	0.166
ダルイエローグリーン	0.066	0.271	-0.260	0.229
ダークイエローグリーン	0.531	0.526	0.033	0.628*
ビビッドグリーン	-0.255	-0.269	-0.281	0.054
ライトグリーン	-0.216	-0.014	-0.200	-0.192
グレイッシュグリーン	-0.171	-0.081	-0.150	-0.113
ダルグリーン	-0.055	-0.052	0.240	-0.420
ダークグリーン	0.227	0.243	0.111	-0.012
ビビッドブルーグリーン	0.109	0.153	0.114	-0.013
ダルブルーグリーン	-0.026	0.247	-0.236	-0.075
ビビッドブルー	0.001	0.106	-0.223	0.085
ライトブルー	-0.118	-0.073	-0.077	-0.258
グレイッシュブルー	-0.214	-0.154	-0.158	-0.244
ダルブルー	-0.451	-0.072	-0.411	-0.775**
ダークブルー	0.589*	0.556	0.612*	0.093
ビビッドパープル	-0.205	-0.350	-0.102	0.005
ライトパープル	-0.392	-0.487	-0.312	-0.122
グレイッシュパープル	-0.137	-0.146	-0.260	0.051
ダルパープル	-0.200	-0.085	-0.311	-0.109
カラードグレイ (アイボリー)	-0.245	-0.156	-0.264	-0.244

表3. (つづき)

c. 流行予想色と1年半後の服装色との検討

c-1. 春夏シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.032	0.013	0.033	0.052
ライトピンク	-0.013	-0.030	0.163	-0.309
グレイッシュピンク	0.299	0.072	0.382	0.296
ビビッドレッド	0.124	0.503	0.051	-0.104
ダルレッド	-0.048	-0.111	0.174	-0.243
ダークレッド	0.031	0.177	0.016	-0.182
ビビッドオレンジ	-0.215	-0.143	-0.188	-0.192
ライトオレンジ	0.295	-0.158	0.560	0.041
ビビッドブラウン	-0.090	-0.088	-0.087	-0.035
グレイッシュブラウン	-0.770**	-0.693*	-0.666*	-0.569
ダルブラウン	0.237	0.330	-0.027	0.232
ダークブラウン	-0.010	0.021	-0.050	0.018
ビビッドイエロー	-0.043	-0.273	0.284	-0.323
ライトイエロー	0.748**	0.792**	0.205	0.819**
グレイッシュイエロー	0.322	0.455	0.164	0.242
ビビッドイエローグリーン	0.342	0.380	0.262	0.196
グレイッシュイエローグリーン	0.357	0.271	0.256	0.499
ダルイエローグリーン	0.284	0.282	0.223	0.206
ダークイエローグリーン	-0.131	-0.121	0.442	-0.449
ビビッドグリーン	-0.198	-0.294	-0.200	0.015
ライトグリーン	-0.128	-0.081	-0.204	0.106
グレイッシュグリーン	0.512	0.425	0.635*	0.285
ダルグリーン	-0.166	-0.091	-0.284	-0.165
ダークグリーン	-0.325	-0.572	0.381	-0.304
ビビッドブルーグリーン	-0.166	-0.345	-0.106	0.135
ダルブルーグリーン	0.277	0.411	0.271	-0.114
ビビッドブルー	0.059	0.072	-0.115	0.248
ライトブルー	0.278	0.287	0.238	0.237
グレイッシュブルー	-0.164	-0.133	-0.212	-0.030
ダルブルー	0.097	0.290	0.280	-0.642*
ダークブルー	0.505	0.462	0.558	0.206
ビビッドパープル	-0.109	-0.201	-0.169	0.124
ライトパープル	-0.136	-0.268	-0.156	0.110
グレイッシュパープル	0.624*	0.459	0.597*	0.531
ダルパープル	-0.062	-0.124	0.081	-0.130
カラードグレイ (アイボリー)	-0.159	-0.065	-0.256	-0.123
ホワイト	-0.328	-0.107	-0.447	-0.324
グレイ	-0.271	-0.072	-0.422	-0.109
ダークグレイ	0.009	0.183	-0.138	0.040
ブラック	0.051	-0.006	0.027	0.131

5%有意以上で正の相関のある数

2

1

2

1

5%有意以上で負の相関のある数

1

1

5%有意以上で負の相関のある数

流行予想色と婦人服装色との関連性

表3. (つづき)

e. 流行予想色と実需期半年後の服装色との検討

e-1. 春夏シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	-0.143	-0.006	-0.231	-0.100
ライトピンク	0.256	0.257	0.153	0.300
グレイッシュピンク	0.339	0.199	0.170	0.455
ビビッドレッド	0.124	0.130	0.092	0.124
ダルレッド	-0.287	-0.352	-0.051	-0.247
ダークレッド	0.004	0.034	-0.114	0.145
ビビッドオレンジ	-0.588*	-0.349	-0.724**	-0.043
ライトオレンジ	-0.325	-0.122	-0.385	-0.097
ビビッドブラウン	0.200	0.100	-0.211	0.314
グレイッシュブラウン	0.031	-0.092	-0.273	0.257
ダルブラウン	0.044	-0.078	-0.324	0.391
ダークブラウン	0.358	0.035	0.390	0.432
ビビッドイエロー	-0.264	-0.074	0.061	-0.485
ライトイエロー	-0.325	-0.357	-0.192	-0.280
グレイッシュイエロー	0.013	0.145	-0.070	-0.050
ビビッドイエローグリーン	0.360	0.050	0.338	0.404
グレイッシュイエローグリーン	0.262	0.179	0.140	0.454
ダルイエローグリーン	0.385	0.277	0.625*	-0.019
ダークイエローグリーン	-0.218	-0.210	-0.312	0.026
ビビッドグリーン	-0.378	-0.461	-0.169	-0.247
ライトグリーン	-0.619*	-0.127	-0.565	-0.590*
グレイッシュグリーン	0.415	0.219	0.705*	0.233
ダルグリーン	-0.257	-0.032	-0.393	-0.560
ダークグリーン	-0.306	-0.317	0.306	-0.536
ビビッドブルーグリーン	-0.578*	-0.663*	-0.375	-0.541
ダルブルーグリーン	0.156	0.063	0.074	0.435
ビビッドブルー	-0.006	-0.103	-0.079	0.391
ライトブルー	-0.289	-0.078	-0.197	-0.539
グレイッシュブルー	-0.104	-0.199	-0.020	-0.067
ダルブルー	0.282	0.264	0.461	-0.296
ダークブルー	0.639*	0.615*	0.660*	0.295
ビビッドバーブル	-0.360	-0.354	-0.258	-0.233
ライトバーブル	-0.148	0.177	-0.185	-0.390
グレイッシュバーブル	0.257	-0.058	0.158	0.430
ダルバーブル	0.048	-0.279	0.098	0.213
カラードグレイ (アイボリー)	-0.378	-0.390	-0.252	-0.440
ホワイト	0.080	-0.041	0.041	0.225
グレイ	0.221	0.439	0.089	0.080
ダークグレイ	-0.199	0.028	-0.297	-0.220
ブラック	0.398	0.244	0.235	0.670*

5%有意以上で正の相関のある数

5%有意以上で負の相関のある数

1

1

3

1

e-2. 秋冬シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.579*	0.409	0.616*	0.472
ライトピンク	-0.208	0.490	-0.247	-0.398
グレイッシュピンク	0.489	0.281	0.444	0.394
ビビッドレッド	0.528	0.637*	0.487	0.164
ダルレッド	-0.043	-0.128	-0.019	0.227
ダークレッド	0.171	0.341	-0.097	0.434
ビビッドオレンジ	-0.465	-0.369	-0.470	-0.542
ライトオレンジ	0.625*	0.487	0.502	0.756**
ビビッドブラウン	-0.555	-0.016	-0.662*	-0.309
グレイッシュブラウン	0.335	0.437	0.267	0.224
ダルブラウン	0.248	0.171	0.261	0.192
ダークブラウン	0.480	0.244	0.481	0.552
ビビッドイエロー	0.021	0.096	-0.114	0.126
ライトイエロー	0.165	0.360	0.136	0.034
グレイッシュイエロー	0.557	0.499	0.383	0.596*
ビビッドイエローグリーン	0.171	0.427	0.152	-0.295
グレイッシュイエローグリーン	0.316	0.077	0.198	0.490
ダルイエローグリーン	0.788**	0.789**	0.579*	0.746**
ダークイエローグリーン	0.449	0.439	0.088	0.475
ビビッドグリーン	-0.484	-0.492	-0.273	-0.456
ライトグリーン	0.051	-0.271	0.194	-0.001
グレイッシュグリーン	0.240	0.032	0.089	0.475
ダルグリーン	-0.344	-0.107	-0.300	-0.403
ダークグリーン	-0.090	-0.152	0.271	-0.261
ビビッドブルーグリーン	0.069	0.016	0.162	-0.024
ダルブルーグリーン	-0.047	-0.338	0.005	0.454
ビビッドブルー	-0.066	-0.120	-0.062	0.037
ライトブルー	0.331	0.219	0.413	0.019
グレイッシュブルー	0.100	0.147	0.216	-0.245
ダルブルー	0.284	0.618*	0.131	-0.084
ダークブルー	0.665*	0.704*	0.414	0.200
ビビッドバーブル	-0.098	0.116	-0.199	-0.206
ライトバーブル	0.213	0.047	0.302	-0.170
グレイッシュバーブル	0.041	-0.036	0.221	-0.070
ダルバーブル	-0.241	0.059	0.009	-0.594*
カラードグレイ (アイボリー)	-0.301	-0.482	-0.420	-0.005
ホワイト	0.375	0.221	0.207	0.544
グレイ	-0.035	0.262	0.075	-0.489
ダークグレイ	-0.204	-0.313	-0.342	0.004
ブラック	0.498	0.260	0.346	0.737**

5%有意以上で正の相関のある数

5%有意以上で負の相関のある数

0

0

4

4

2

4

f-2. 秋冬シーズン

JCC40	予想色と3地域	予想色と原宿	予想色と渋谷	予想色と銀座
ビビッドピンク	0.022	0.249	0.022	-0.540
ライトピンク	0.212	-0.603*	0.192	0.493
グレイッシュピンク	0.245	0.448	0.096	0.048
ビビッドレッド	0.431	0.546	0.403	0.076
ダルレッド	-0.132	-0.292	0.006	0.238
ダークレッド	-0.327	-0.350	-0.281	-0.173
ビビッドオレンジ	-0.408	-0.257	-0.483	-0.452
ライトオレンジ	-0.017	0.008	0.085	-0.144
ビビッドブラウン	-0.282	-0.275	-0.164	-0.177
グレイッシュブラウン	0.305	0.702*	-0.046	0.277
ダルブラウン	0.064	0.049	0.016	0.144
ダークブラウン	0.164	0.051	0.339	0.067
ビビッドイエロー	-0.243	-0.237	0.066	-0.338
ライトイエロー	-0.530	-0.482	-0.531	-0.473
グレイッシュイエロー	0.317	0.328	0.352	0.107
ビビッドイエローグリーン	0.792**	0.040	0.779**	0.553
グレイッシュイエローグリーン	0.387	0.469	0.353	0.052
ダルイエローグリーン	0.528	0.667*	0.409	0.332
ダークイエローグリーン	0.081	-0.127	0.504	0.063
ビビッドグリーン	-0.272	-0.246	-0.292	-0.085
ライトグリーン	-0.126	-0.184	-0.070	-0.049
グレイッシュグリーン	0.172	-0.037	0.094	0.360
ダルグリーン	-0.234	0.544	-0.190	-0.321
ダークグリーン	0.162	-0.043	0.668*	-0.032
ビビッドブルーグリーン	-0.550	-0.401	-0.627*	-0.466
ダルブルーグリーン	-0.373	-0.416	-0.412	0.309
ビビッドブルー	0.791**	0.717**	0.290	0.887**
ライトブルー	0.036	-0.216	0.291	0.072
グレイッシュブルー	-0.320	-0.437	-0.105	-0.200
ダルブルー	0.126	0.538	-0.106	-0.104
ダークブルー	0.591*	0.535	0.476	0.361
ビビッドバーブル	-0.453	-0.114	-0.588*	-0.433
ライトバーブル	-0.149	-0.108	-0.047	-0.479
グレイッシュバーブル	0.161	-0.092	0.215	0.215
ダルバーブル	0.218	0.327	0.005	0.217
カラードグレイ (アイボリー)	-0.450	-0.391	-0.528	-0.329
ホワイト	0.593*	0.638*	0.415	0.567
グレイ	-0.008	0.228	-0.029	-0.232
ダークグレイ	-0.220	-0.093	-0.225	-0.254
ブラック	-0.094	-0.260	-0.188	0.336

5%有意以上で正の相関のある数

5%有意以上で負の相関のある数

0

0

4

1

2

0

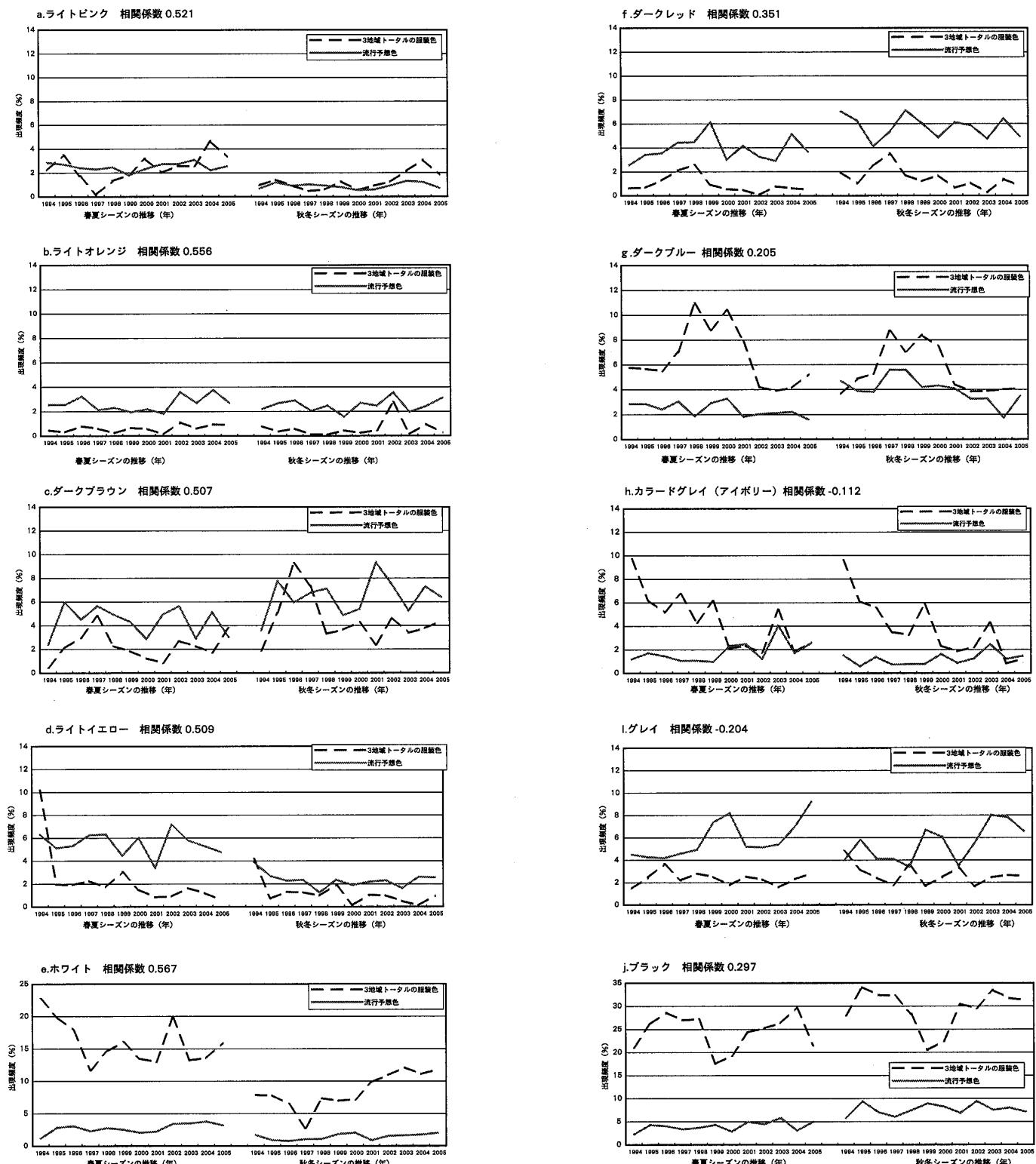


図4. 流行予想色ならびに服装色の経年推移

色に現れる。ただし、春夏シーズンをみると、流行予想色に対し服装出現色は約3ポイント低く出現し、秋冬シーズンでは一致していることから、ライトイエローは、提案1年半後の秋冬シーズンの服装出現色に最も

よく反映し、春夏シーズンでは期待されたほどの割合には至らない（図4d）。

第五にホワイト（0.567）も提案1年半後の服装出現色との相関が高い色であるが、流行予想色に対し、

流行予想色と婦人服装色との関連性

服装出現色の割合は大きく上回り、春夏で10ポイント、秋冬でも5ポイント以上の開きがある。また、流行予想色の起伏に比べ、服装出現色の起伏が大きいのも特徴である。このことは、予想色としてホワイトが提案されると、1年半後の服装出現色により強い反応として現れることを意味している（図4e）。2002年の春夏に出現したミレニアム・ホワイトのブームなどは、その現れであろう。

2) 流行予想色と服装出現色の出現に特徴のある色

ここからは、流行予想色と服装出現色に有意な正の相関はみられないものの、出現傾向や出現推移に特徴のある色に注目して検証した。

1) で取り上げた有意な正の相関が得られた色では、流行予想色と服装出現色の起伏がほぼ一致し、両者は連動した傾向にあったが、ダークレッド（0.351）では、流行予想色に対し、服装出現色がリードしている傾向がみられる。ここでは、予想色提案1年半後の服装出現色との出現頻度を対応させており、この関係において服装出現色が1年先に変化するということは、流行予想色が発表されると、1年半後の実需期を待たずに、服装出現色に反映されることを示している。このことは、3の(1)で検討した相関係数からも明らかであり、ダークレッドにおける提案1年半後の実需期での相関は0.351と高くないが、予想色提案半年後の服装出現色との相関をみると0.688と高い値となっている（表2）。

次にダークブルー（0.205）では、流行予想色に対し、服装出現色の割合の方がはるかに上回っており、特に春夏シーズンにおいて顕著な差がみられる。流行予想色は調査期間を通し、比較的なだらかに推移しているのに対し、服装出現色は起伏が激しく、両者の連動は乏しい。ダークブルーは、いわば流行予想色の提案通りには服装出現色に反映されにくい色である（図4f）。

第三にカラードグレイ（アイボリー）（-0.112）では、流行予想色がなだらかな推移を示しているのに対し、服装出現色では1994年をピークに、次第に割合が低減しており両者の一致性がみられない。ただし2000年以降の推移をみると、予想色の出現推移に服装出現色が連動しており、変化の兆しが伺える（図4g）。

第四として、グレイ（-0.204）をみると、流行予想色の出現傾向に対し、服装出現色は連動せず、むしろ、秋冬シーズンの推移では、予想色が上昇している

ときには服装出現色は下降するという具合に対照的な推移であり、グレイは流行が的中しにくい色と思われる（図4i）。

ブラック（0.297）をみると、流行予想色に対する服装出現色の出現は10～20ポイントも上回っており、予想色をはるかに超えて服装に出現する色である。経年変化をみても、予想色はコンスタントに推移している一方、服装出現色では上昇と下降をおよそ5年の期間で繰り返しており、予想色の意図する推移と連動していない。流行予想色のブラックがなだらかな推移である理由は、経年変動は期待できない、つまり流行とは関連のない基本色として認識されているからであり、これに対して、服装出現色のブラックは、実際は上下変動を繰り返し、明らかなトレンドの循環がみられる。これは、国際的な内外の流行予想色機関が発表するブラックと、日本のマーケットにおけるブラックの動きが乖離していることを表している。ブラックは、流行予想色機関の予想をはるかに上回る、日本市場において特徴的な服装嗜好色であると考えられる（図4j）。

(4) 流行予想色と服装出現色の平均値および変異係数による色個別の検討

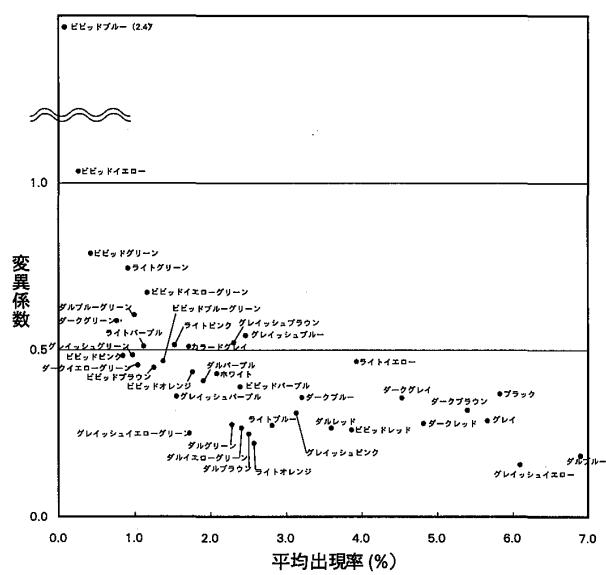
さらに流行予想色ならびに3地域トータルの服装出現色におけるJCC40各色の特徴を把握するため、色個別の平均出現率と変異係数により、おおよその出現頻度と変動の大きさを検討した。

1994年春夏から2005-06年秋冬までの全調査期間を対象とし、春夏・秋冬シーズン別も検討したが、平均出現率と変異係数との関係において、シーズンによって顕著な差のみられた色が少なかったことから、調査期間全体での分析を試みた（図5）。

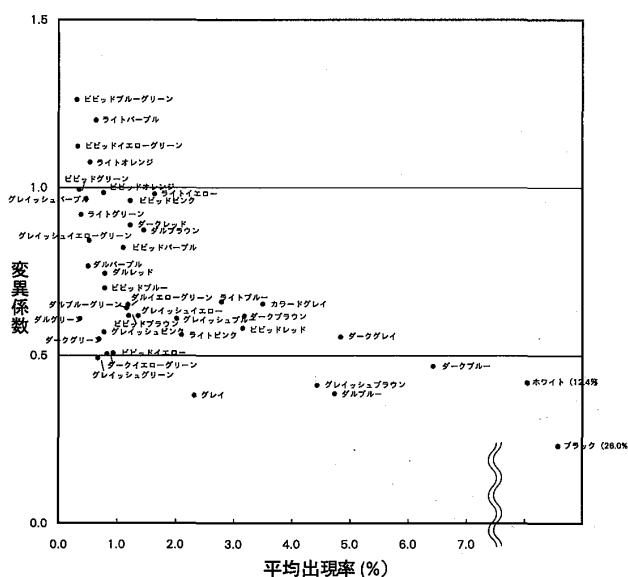
この図によれば、出現頻度が高く、かつ比較的コンスタントに登場する色は図の右下に、反対に出現頻度が低く、出現の差が年次によりバラツキの大きい色は左上に位置され、色別のおおよその特徴が把握できる。

1) 流行予想色における色個別の特徴

出現平均率と変異係数との関係をみると、最も出現頻度の高いダブルブルーを筆頭に、グレイッシュイエロー、ブラック、グレイ、ビビッドレッドなどが右下に位置し、これらはコンスタントに提案される色となっている。反対に、ビビッドブルー、ビビッドイエロー、ビビッドオレンジなどのビビッドトーンの色を中心に、図中の左上に位置する色があり、提案されるときと、されないときの差の大きい色である。このいずれにも属さない、平均出現率、変異係数ともに中間に位置す



a. 流行予想色における平均出現率と変異係数



b. 3 地域トータルの服装色における平均出現率と変異係数

る色には、ライトブルー、グレイッシュブラウン、ダルブラウンなどの、中～低明度の色が多く存在している（図5-a）。

2) 服装出現角における角個別の特徴

一方、服装出現色では、ブラック、ホワイト、ダークブルー、グレイッシュブラウン、ダルブルーなどの色が右下に位置し、無彩色を中心として頻繁に服装色

に用いられる色であり、この傾向は流行予想色とほぼ一致している。また、図中左上に位置する色をみると、ビビッドブルーグリーン、ライトパープル、ビビッドオレンジなど、ライトとビビッドトーンが中心であり、この傾向も流行予想色に類似している。

ただし、予想色に対して服装出現色が異なる点として、ブラックとホワイトの高出現率があり、これら2色は、予想をはるかに上回り、服装色として最も多用される色である。また、両者の変異係数に注目すると、予想色では多くの色が0.2~0.6辺りに集中している一方、服装出現色では0.5~1.0辺りに集中している。このことは、流行予想色の変動の幅に対して、実際の服装出現色の変化の幅の方がより大きいということである（図5b）。

4. 要 約

本論では、流行予想色と婦人服装出現色の実態との関連を、以下の3つの検討により明らかにした。

第一に、流行予想色と服装出現色とにどのような関連性があるのか、両者の相関係数により統計学的に検討した。この結果、流行予想色が服装出現色に最も反映するのは、予想色が意図した1年半後の実需期においてであり、次いで予想色発表と同時期の服装出現色との相関性も比較的高かった。さらに実需期の1年前の服装出現色にも、流行色の前倒しとしての相関性が生ずることが分かった。ただし、実需期の1年後には、その影響は低下する結果となった。実需期の半年前、および半年後の予想色と服装出現色とを検討すると、春夏、秋冬のシーズン差の影響が大きいためか、有意な正の相関のある色数は大きく減少している。また原宿・渋谷・銀座の地点別の検討では、流行予想色に対して、銀座での服装出現色が最も高い相関性を示し、流行予想色に対する反応には地域差があることが分かった。

さらに春夏、秋冬のシーズン別で検討した結果、春夏シーズンにおいては、予想色が発表されるとすぐに服装出現色に反映され、秋冬シーズンでは、実需期において最も相関のある色が増加し、シーズンによる流行予想色の採用時期の差異が明らかになった。

第二に、流行予想色と服装出現色の出現推移において、有意な正の相関のある色、逆に相関のみられない色の中から、特徴的なものを検討した。この結果、正の相関のみられたライトピンク、ライトオレンジ、ダークブラウン、ライトイエロー、ホワイトなどは、流行

流行予想色と婦人服装色との関連性

予想色に対する服装出現色の出現傾向や出現頻度がほぼ一致しており、予想色の提案1年半後に確実に服装出現色に反映されていることが分かった。一方、相関のみられない色では、ダークブルーやグレイ、ブラックのように予想色に対し出現傾向の異なるものや、出現率が大きく上回るものなど、予想色が反映しにくい色と、ダークレッドのように、予想色提案半年後の時点で、すでに服装出現色に反映される色のあることが分かった。

第三に、色個別の全体的な特徴として、各色の平均出現率と変異係数から検討したところ、予想色の示す分布に対し、服装出現色ではホワイトとブラックを除き概ね一致していた。ただし、両者の変異係数に注目すると、予想色に対する服装出現色の変異係数は上回っており、予想色の提案がより過敏に服装出現色に反映されることを示唆するものであった。

以上の結果から、流行予想色と服装出現色の関連性を明らかにすことができた。今後の課題として、流

行予想色に対する地域別の影響度やアイテム別の反映度の違いなど、より実態に即した検証を進めるとともに、ブラックやホワイトなど、日本人女性の服装出現色に顕著に表れた色嗜好について、さらには、服装出現色が反対に流行予想色に与える影響等について検討を加えたい。

なお、本研究にあたっては、(財)日本ファッショングループ流行色情報センターの大野礼子さんにデータ提供など、多くのご協力をいただきました。ここに心から感謝申し上げます。

引用文献

- 1) 日本流行色協会(編)：婦人服を中心としたカラーとファッショングループの時系列フロー、流行色、400、37-40(1990)
- 2) (財)日本色彩研究所(編)：『カラートレンドを探る 女性服装色30年の変遷』、衣生活研究所、東京、124-126(1990)